

教科名: 法定2年点検・車検Ⅱ

2023年度

実習

一級自動車工学科・自動車整備科

時期: 2年 D巡

科 目: 自動車検査作業

| 時限数 : 20時限

<改訂履歴>

改訂年度		発行日/担当	
FY18	シラバスメンテンス	1/23	永居
FY19	シラバスメンテンス	2/29	合田
FY20			
FY21			
FY22			
FY23			

教頭	課長	学年統括	教科担当	教科担当	

一級自動車工学科・自動車整備科 2023年度

授業計画

時期	2年D巡	単元	実習	教科名	法定 2 年点検・車検 Ⅱ			
科目	自動車検査作業		定期点検作業要領書 日産3級整備士テキスト			発行日	2022/2	2/28新規
※ 注1 総時限	20時限	持参品	2級自動車シャシ				長井 一真	* 1 2 ● ■
※ 注1授業時間	32時間		法令JIGAk	〈U教科書		3 X(4)23	村上 政明	* *: ₂ ● ■

一般科目と休講等予期せぬ事態に備えた余剰分を含め、合計時間は1905.6時間(50分ベース)を確保(法定合計時間1850時間(50分ベース))

1. 指導教員の実務経験



自動車整備士として法定点検車検の実務経験がある教員により、法定2年・1年点検の点検項目を明確化でき、整備結果説明もできるよう指導する。

2. 教科の目的(この学科の狙い、目的を明確に記入)

- 1. 法定2年点検の点検項目を習熟。
- 2. 整備結果説明スキルの習得。
- 3. 法定2年点検と法定1年点検の点検項目を明確にて、法令問題の底上げを行う。

3. 授業の到達目標(何を理解し何が出来るようになるのか)

- 1. 点検項目を見れば、該当する箇所を理解し点検ができる。
- 2. 評価シート(別紙)に則った整備結果説明ができる。
- 3. 法定1年点検項目と法定2年点検項目の区分けができる。

4. 学習評価(期末試験での主な試験項目)

実習の評価は、レポート提出後に試験を行い、60点以上(工学科は70点)を合格をする。

試験内容

・実技試験 80% ①整備結果説明ロープレ

②法定2年点検実技試験

・筆記試験 20% ①点検項目を区別する問題

5. 準備学習

- 1. 二年次のC巡で行った法定1年点検・車検の内容を復習・定期点検作業要領書をあらかじめ読んでおくこと。
- 2. 授業終了後、教員から指示された教科書・資料の項目を復習しておくこと。

※注1 総時限の1時限は、80分/1時限を表し、授業時間の1時間は、50分/1時間を表す

※注2 ●⇒実務経験がある教員 ■⇒日産資格保持者

6. 指導目標

- 1. 法定2年点検の点検項目の習熟し、確実でスピーディーな作業ができるようにさせる。
- 2. 整備結果説明の習熟し、正確に分かりやすく説明ができるようにさせる。
- 3. 自家用乗用車等の点検基準において、1年毎・2年毎の項目を区別できるようにさせる。

2023年度 授業計画 一級自動車工学科·自動車整備科 時期 2年D巡 単元 法定2年点検・車検Ⅱ 実習 教科名 5. 授業概要 (時限ごとの主な授業内容) 6. 教科書、資料、備品類 時限 主な授業内容 資料、備品類 数量 授業概要(教科名、時限数、担当教員、学習目標、評価) インパクト 1 5 24ヶ月点検練習&整備結果説明 5班で実施 トルクレンチ ホイールナット用 5 24ヶ月点検練習&整備結果説明 トルクレンチ 5 2 24ヶ月点検練習&整備結果説明 スケール 5 タイミング・ライト 24ヶ月点検練習&整備結果説明 5 3 ウエス 5 24ヶ月点検練習&整備結果説明 24ヶ月点検練習&整備結果説明 点検作業要領書 5 24ヶ月点検練習&整備結果説明 ノギス 5 エアゲージ 5 6 24ヶ月点検練習&整備結果説明 24ヶ月点検練習&整備結果説明 ジャッキ 20 24ヶ月点検練習&整備結果説明 フェンダーカバー 5セット 個人 9 実技試験 8人(来店受付5分) JIGAKU教科書 TS3級で使用した資料 10 実技試験 8人(来店受付5分) 個人 11 実技試験 8人 点検整備(限定で点検)と記録簿記入、4人同時作業×2、試験時間30分 実技試験8人 ↑ノギス・エアゲージ・トルクレンチ・ウエス 12 13 実技試験 2人 試験後ジャッキダウンして車両移動。 14 洗車&清掃 終了後、実技試験(整備結果説明)練習 15 ↑続き、実技試験(整備結果説明)練習 16 実技試験 7人(整備結果説明) 整備結果説明は実技で記入した記録簿を使用 17 実技試験 7人(整備結果説明) 18 実技試験 4人(整備結果説明) 実技筆記試験(試験時間25分) 19 20 清掃&レポート作成

授業計画 2023年度 一級自動車工学科・自動車整備科 時期 D巡 単元 実習 教科名 法定2年点検・車検Ⅱ 7. 安全(KYのため必ず授業内で説明) 作業名 番号 遵守事項 災害事例 チェック 指をベルトに巻き込んだりしないように全員で エンジン始動時 1 始動時必ず声掛けを行う。 気をつける。 AT車のためにPでの始動を行う。 2 リフト操作 上げ下げの声掛けを行う。 3 灯火点検 AT車のためバックランプ点検後Pにもどす。 8. 授業レイアウト(写真の貼り付けも可) 実習場

第2実習場



※車両はB17シルフィーを5台使用する。

実習車両1台当たり4~5名(5グループ)で実習を行う。